

就職活動状況レポート（2015年卒）

— 2015年3月度（卒業時点） —

【就職活動中の大学生の活動状況(2月中)】

- 1) 各活動の実施率は、「面接など対面での選考を受けた」「適性検査や筆記試験を受けた」が高かった。
前年同月と比較し増加幅が大きい活動は、「面接など対面での選考を受けた」「適性検査や筆記試験を受けた」であった。
- <P.3>

【就職活動中の大学生の志向(卒業時点)】

- 1) 志望業種(複数回答)は、「まだ志望する業種が決まっていない」が最も高かった。
前年同月よりも、増減幅が大きいものを見ると、増加は「医療・福祉」「専門店」、減少は「官公庁」「電機・電子・OA関連・精密機器」「鉄鋼・非鉄金属・金属」「半導体・電子・電気部品」「その他の電気機械器具製造業」「自動車・鉄道・航空機等製造・同部品製造」「その他の製造業」「電力・ガス・水道・エネルギー」「その他」であった。
- <P.8>
- 2) 志望職種(複数回答)は、「事務・スタッフ関連職」が最も高かった。
前年同月よりも、増減幅が大きいものを見ると、増加は「生産・品質管理・設計関連職」、減少は「営業関連職」であった。
- <P.10>
- 3) 志望する企業規模(複数回答)は、「まだ志望する企業規模が決まっていない」が最も高かった。
前年同月よりも、増減幅が最も大きいものを見ると、増加は「まだ志望する企業規模が決まっていない」で、減少は「1000人～4999人」であった。
- <P.11>
- 4) 希望する勤務地(複数回答)は、「大阪府」が最も高かった。
前年同月と比較すると、増減幅が大きいのは、増加は「大阪府」「京都府」「愛媛県」「まだ希望する勤務地が決まっていない」、減少は「東京都」「神奈川県」「愛知県」であった。
- <P.12>
- 5) 志望企業等を選ぶときに重視した条件(複数回答)は、「勤務地」「職種」が高かった。
前年同月と比較すると、増減幅があまり変わらないのは、「安定性」「大学・大学院の専攻分野との関連」であった。
- <P.14>
- 6) 就職先を選んだときに重視した条件(就職先確定者/複数回答)は、「職種」「業種」「勤務地」が高かった。
前年同月と比較すると、多少の増減は見られるものの、比較的増減が見られたのは、増加は「安定性」、減少は「大学・大学院の専攻分野との関連」であった。
- <P.15>

【目次】

目次・調査概要	2
Ⅰ 就職活動中の大学生の活動状況(2月中)	
1) 各活動の実施率	3
2) 実施した活動の量	4
Ⅱ 就職活動中の大学生の志向(卒業時点)	
1) 志望業種	8
2) 志望職種	10
3) 志望する企業規模	11
4) 希望する勤務地	12
5) 志望企業等を選ぶときに重視した条件	14
6) 就職先を選んだときに重視した条件【就職先確定者】	15
Ⅲ 学生の声	
卒業後の進路や就職活動などについて感じていること、考えていること	16

※内定取得の状況については、プレスリリース資料をご覧ください。

リクルート「2015年3月度（卒業時点） 内定状況について」【速報】

－『大学生の就職内定状況調査（2015年卒）』より－

【調査概要】

調査目的：大学生・大学院生における就職活動の実態を把握する

調査方法：インターネット調査

調査対象：リクナビ2015(※1)会員の大学生および大学院生から調査モニターを募集し、モニターに登録した2015年卒業予定の男女7,312人（うち、大学生5,961人/大学院生1,351人）

※1 リクナビ：株式会社リクルートキャリアが運営している、就職活動を支援するサイト（「リクナビ2015」は2015年3月20日（金）をもってサービス終了）

調査期間、および集計対象数：ⅠおよびⅡ1)～5)は卒業時点で就職活動を実施中の大学生、Ⅱ6)は卒業時点で就職先が確定した大学生を集計対象とした

		調査期間		集計対象数※2 (大学生)
2014年	3月	2014年3月2日	～ 2014年3月10日	2,521名
	4月	2014年4月2日	～ 2014年4月9日	2,101名
	5月	2014年5月2日	～ 2014年5月12日	1,884名
	6月	2014年6月2日	～ 2014年6月10日	1,612名
	7月	2014年7月2日	～ 2014年7月10日	1,500名
	8月	2014年8月2日	～ 2014年8月11日	1,423名
	10月	2014年10月2日	～ 2014年10月10日	1,338名
	12月	2014年12月2日	～ 2014年12月9日	1,274名
2015年	2月	2015年2月2日	～ 2015年2月10日	1,265名
	3月	2015年3月16日	～ 2015年3月25日	1,272名

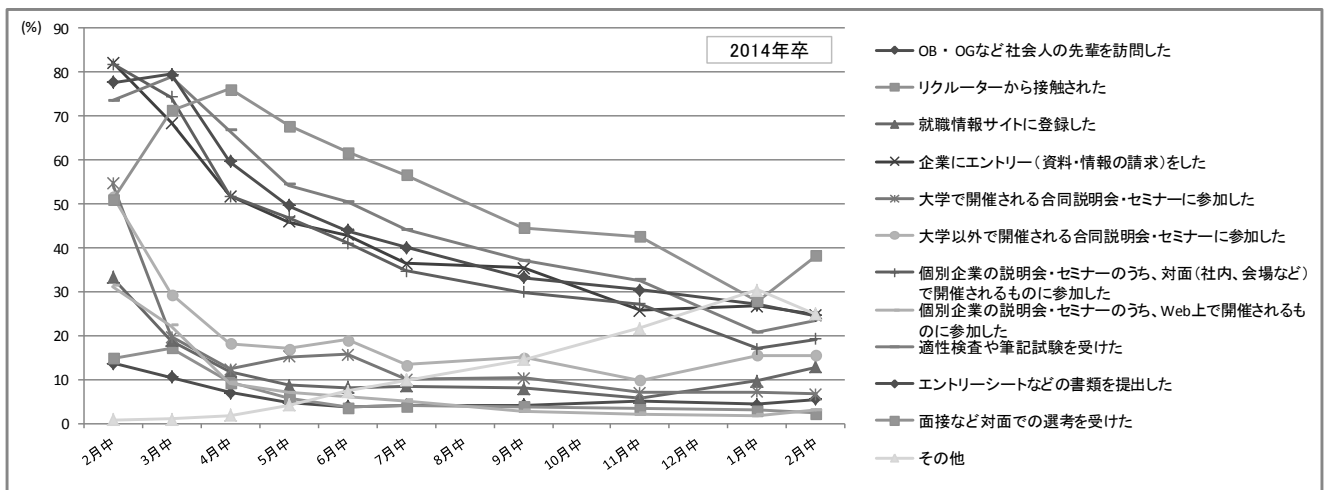
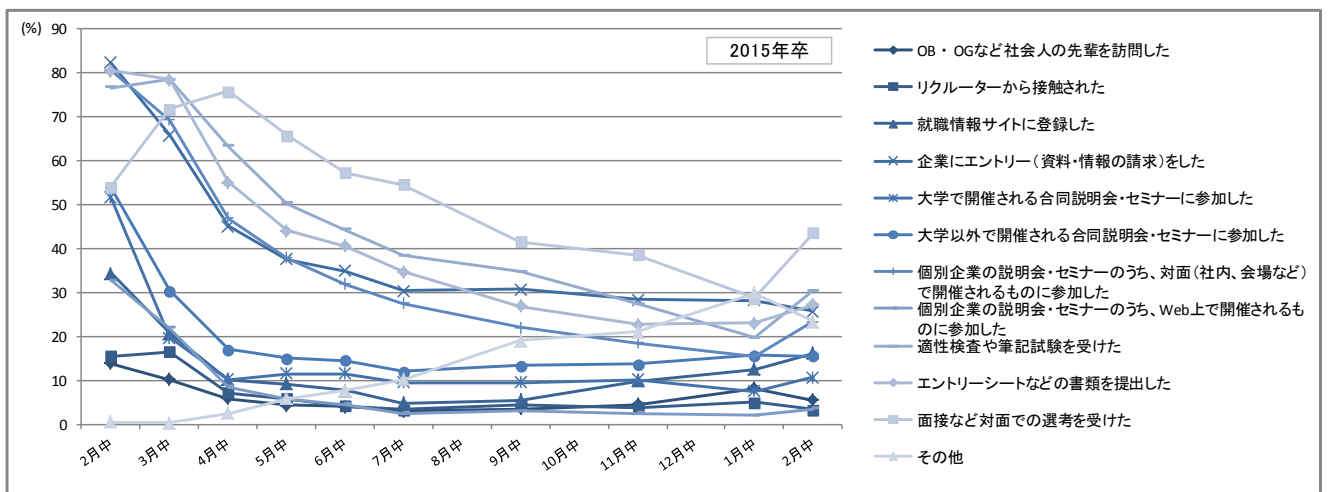
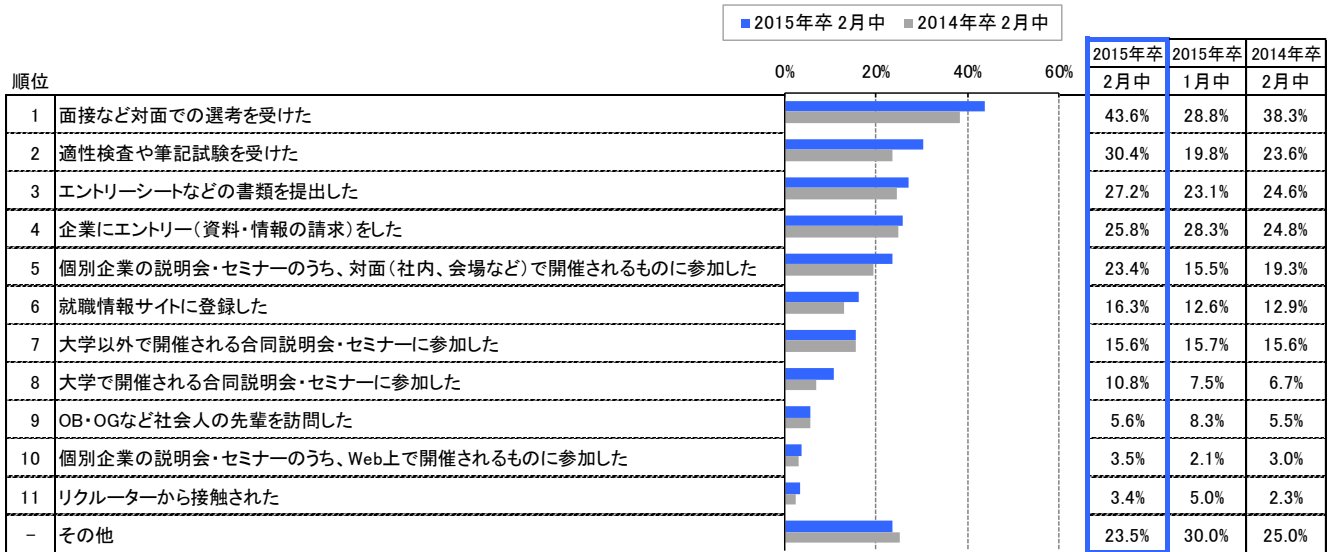
※2 性別、専攻、所属大学の設置主体について、実際の母集団の構成比に近づけるよう、文部科学省「平成25年度学校基本調査」の数値を参照し、ウェイトバック集計を行っている

1) 各活動の実施率（2月中）

I 学生の活動

2月に就職活動をした学生の各活動の実施率は、「面接など対面での選考を受けた」「適性検査や筆記試験を受けた」が高かった。
 前年同月と比較し増加幅が大きい活動は、「面接など対面での選考を受けた」「適性検査や筆記試験を受けた」であった。

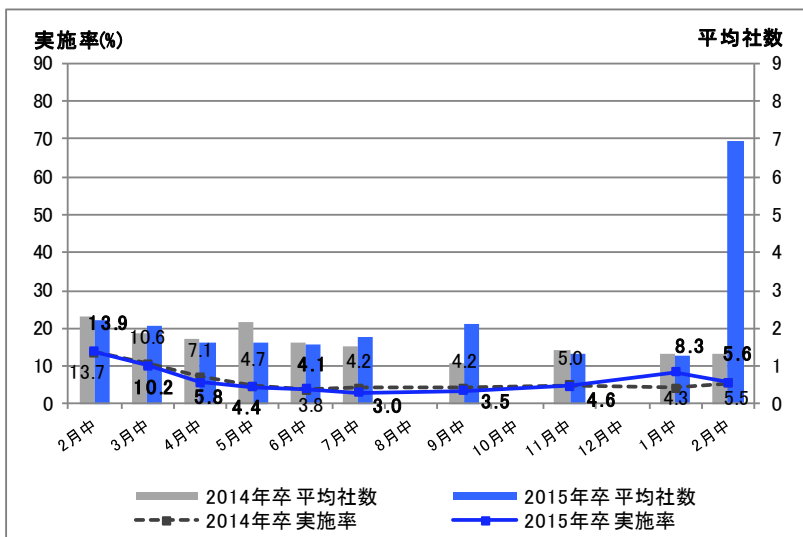
Q. 2月中の1ヶ月間に、実施した活動をすべてお答えください（就職活動実施者／複数回答）



2) -1 実施した活動の量（2月中）

I 学生の活動

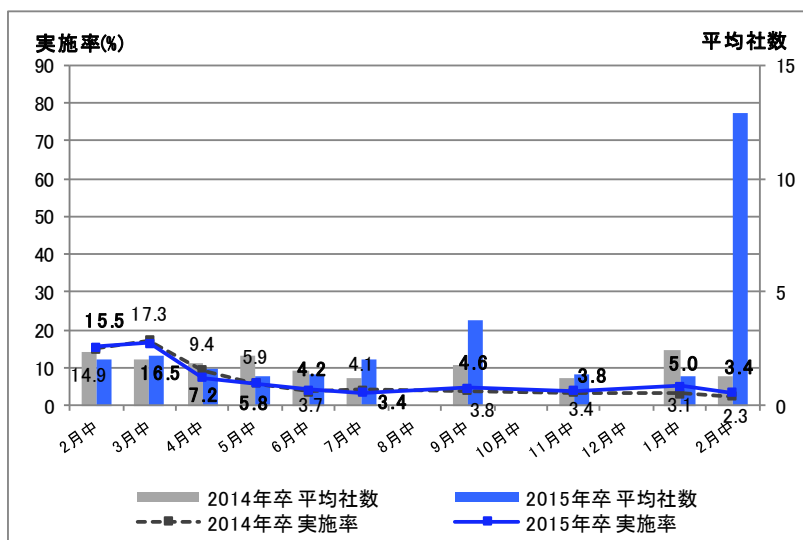
Q. OB・OGなど社会人の先輩を訪問した（左記活動実施者）



社数	2015年卒 2月中	2015年卒 1月中	2014年卒 2月中
1社	51.3%	81.8%	70.6%
2社	19.1%	7.1%	27.2%
3社	-	11.1%	-
4社	-	-	2.2%
5社	11.3%	-	-
6社以上	18.2%	-	-
平均	6.93	1.29	1.34
前回差	5.64		
前年同月差	5.59		

人数	2015年卒 2月中	2015年卒 1月中	2014年卒 2月中
1人	51.3%	70.5%	47.8%
2~4人	19.1%	29.5%	43.2%
5~9人	11.3%	-	9.1%
10人以上	18.2%	-	-
平均	7.12	1.55	2.11
前回差	5.57		
前年同月差	5.01		

Q. リクルーターから接触された（左記活動実施者）



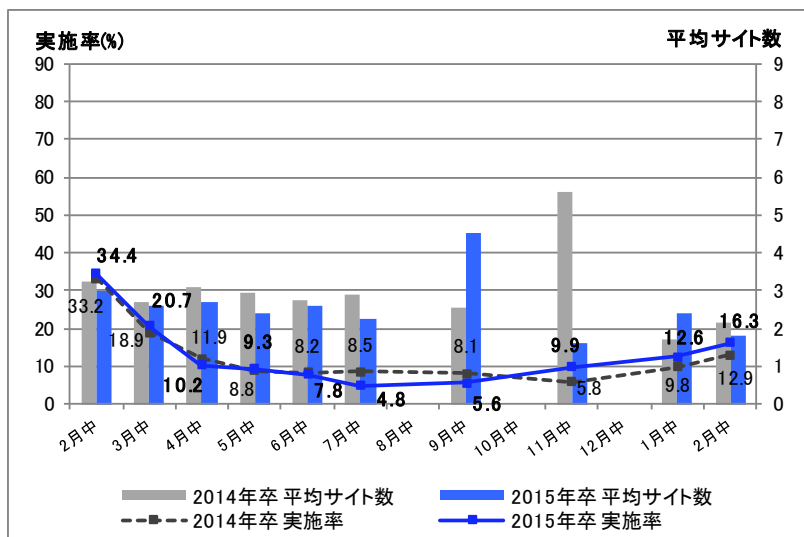
社数	2015年卒 2月中	2015年卒 1月中	2014年卒 2月中
1社	10.6%	93.6%	78.6%
2社	-	-	16.2%
3社	29.8%	-	5.1%
4社	-	-	-
5社	-	-	-
6社以上	59.6%	6.4%	-
平均	12.92	1.32	1.27
前回差	11.60		
前年同月差	11.65		

人数	2015年卒 2月中	2015年卒 1月中	2014年卒 2月中
1人	10.6%	93.6%	78.6%
2~4人	29.8%	-	21.4%
5~9人	-	6.4%	-
10人以上	59.6%	-	-
平均	12.92	1.44	1.27
前回差	11.48		
前年同月差	11.65		

2) -2 実施した活動の量（2月中）

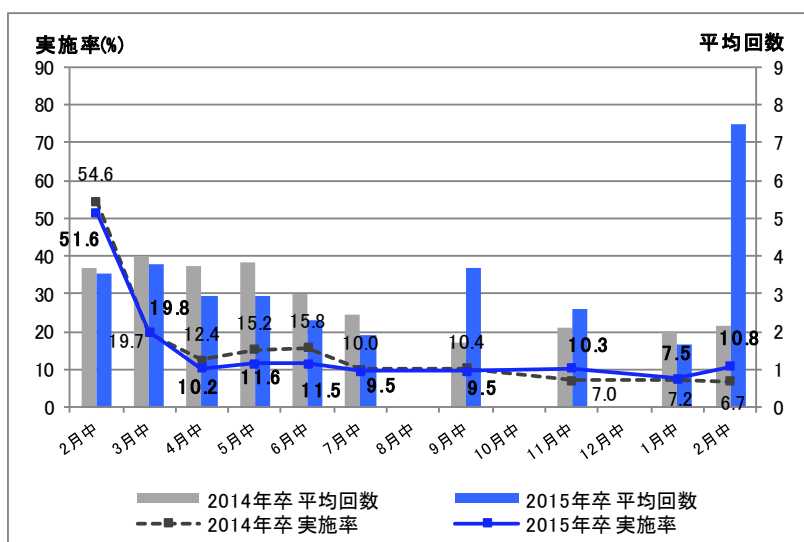
I 学生の活動

Q. 就職情報サイトに登録した（左記活動実施者）



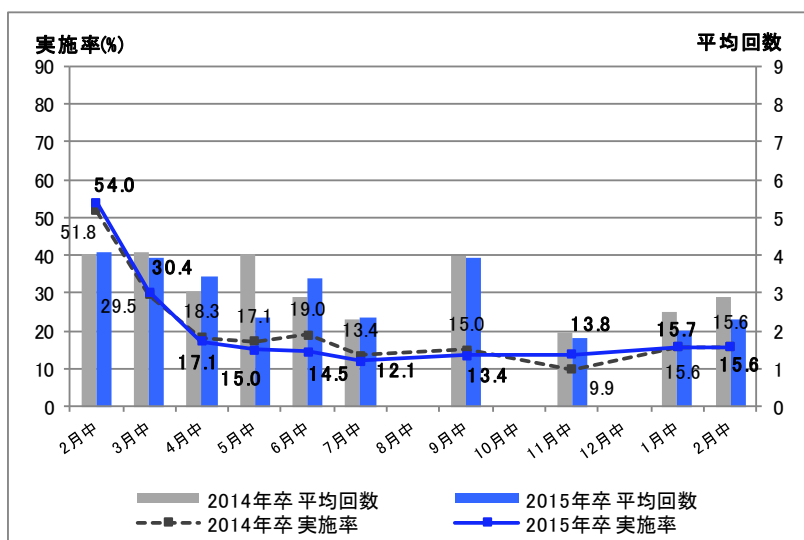
サイト数	2015年卒 2月中	2015年卒 1月中	2014年卒 2月中
1サイト	60.6%	42.1%	41.6%
2サイト	22.8%	14.5%	17.9%
3サイト	3.9%	10.8%	32.8%
4サイト	-	25.3%	-
5サイト	10.4%	7.3%	7.7%
6サイト以上	2.2%	-	-
平均	1.83	2.41	2.14
前回差	-0.58		
前年同月差	-0.31		

Q. 大学で開催される合同説明会・セミナーに参加した（左記活動実施者）



回数	2015年卒 2月中	2015年卒 1月中	2014年卒 2月中
1回	39.5%	67.8%	46.0%
2~4回	27.2%	32.2%	51.9%
5~9回	19.4%	-	2.1%
10回以上	13.9%	-	-
平均	7.47	1.64	2.14
前回差	5.83		
前年同月差	5.33		

Q. 大学以外で開催される合同説明会・セミナーに参加した（左記活動実施者）

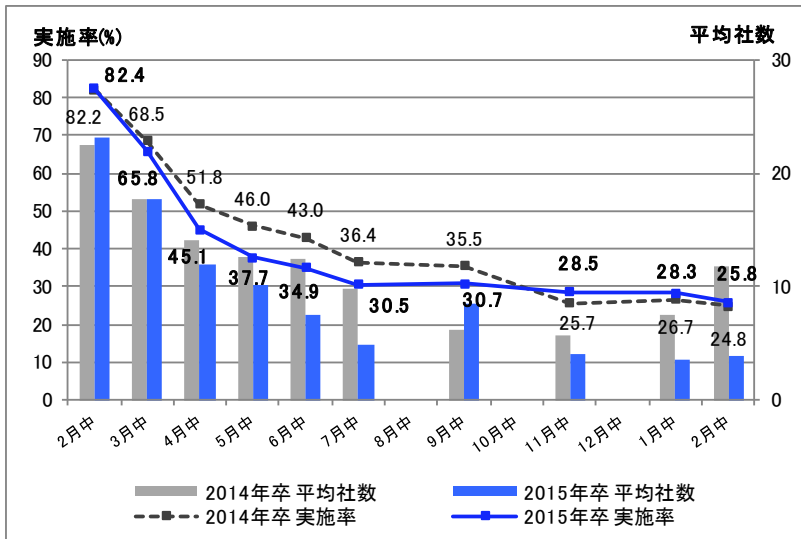


回数	2015年卒 2月中	2015年卒 1月中	2014年卒 2月中
1回	47.5%	52.9%	40.2%
2~4回	47.0%	37.7%	47.1%
5~9回	4.1%	9.5%	4.8%
10回以上	1.4%	-	7.9%
平均	2.28	2.01	2.88
前回差	0.27		
前年同月差	-0.60		

2) -3 実施した活動の量（2月中）

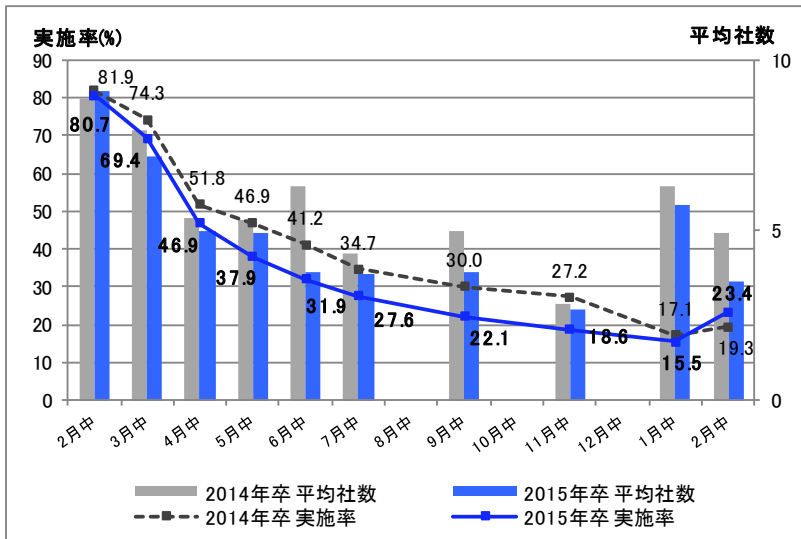
I 学生の活動

Q. 企業にエントリー（資料・情報の請求）をした（左記活動実施者）



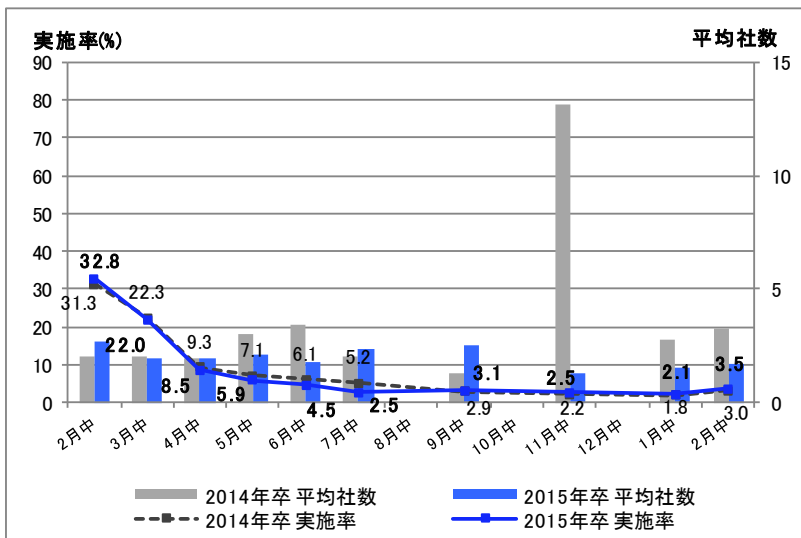
社数	2015年卒 2月中	2015年卒 1月中	2014年卒 2月中
1社	32.9%	39.6%	12.8%
2~4社	27.4%	36.8%	45.0%
5~9社	30.8%	17.1%	17.2%
10~19社	7.3%	3.2%	13.8%
20~29社	1.6%	-	0.6%
30~39社	-	3.2%	2.3%
40社以上	-	-	8.6%
平均	3.92	3.60	11.71
前回差	0.32		
前年同月差	-7.79		

Q. 個別企業の説明会・セミナー（対面開催）に参加した（左記活動実施者）



社数	2015年卒 2月中	2015年卒 1月中	2014年卒 2月中
1社	48.6%	46.2%	32.0%
2~4社	29.3%	36.5%	39.1%
5~9社	14.1%	7.6%	23.8%
10社以上	8.0%	9.7%	5.1%
平均	3.50	5.75	4.92
前回差	-2.25		
前年同月差	-1.42		

Q. 個別企業の説明会・セミナー（Web開催）に参加した（左記活動実施者）

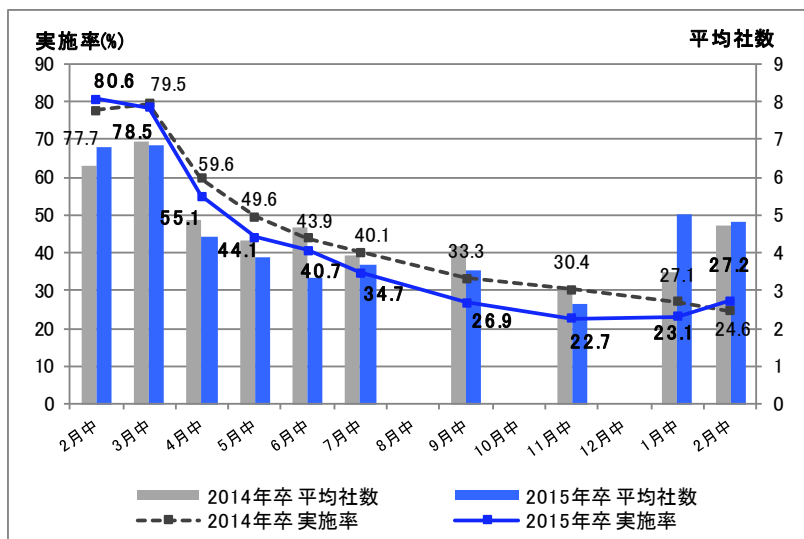


社数	2015年卒 2月中	2015年卒 1月中	2014年卒 2月中
1社	35.0%	72.0%	65.7%
2社	58.8%	-	-
3社	6.2%	28.0%	10.9%
4社	-	-	4.6%
5社	-	-	12.5%
6社以上	-	-	6.3%
平均	1.71	1.56	3.25
前回差	0.15		
前年同月差	-1.54		

2) -4 実施した活動の量（2月中）

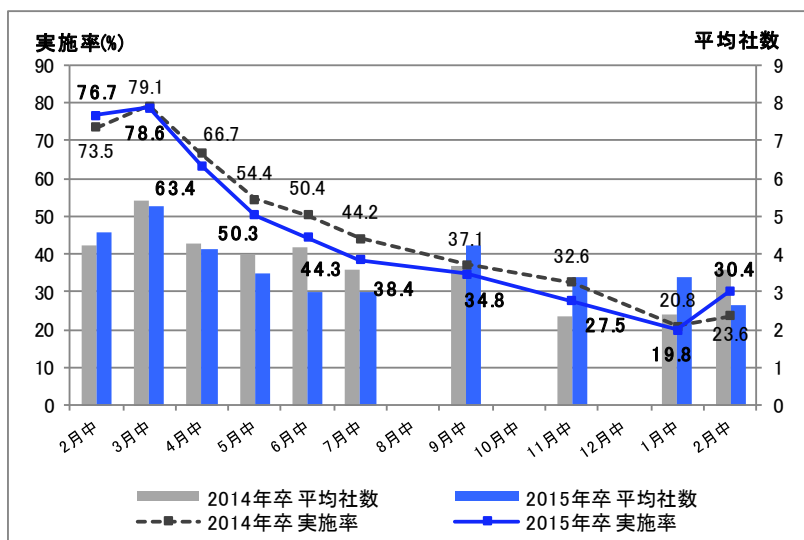
I 学生の活動

Q. エントリーシートなどの書類を提出した（左記活動実施者）



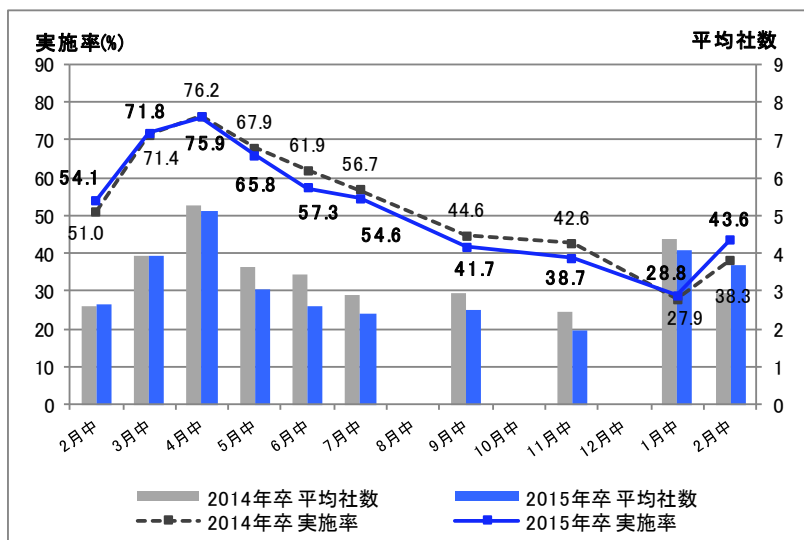
社数	2015年卒 2月中	2015年卒 1月中	2014年卒 2月中
1社	35.6%	38.4%	25.1%
2~4社	28.5%	36.6%	39.9%
5~9社	15.6%	10.5%	20.6%
10社以上	20.3%	14.5%	14.4%
平均	4.84	5.03	4.72
前回差	-0.19		
前年同月差	0.12		

Q. 適性検査や筆記試験を受けた（左記活動実施者）



社数	2015年卒 2月中	2015年卒 1月中	2014年卒 2月中
1社	44.3%	62.1%	44.3%
2~4社	33.6%	30.3%	38.5%
5~9社	19.2%	2.9%	11.4%
10社以上	2.8%	4.6%	5.8%
平均	2.67	3.41	3.58
前回差	-0.74		
前年同月差	-0.91		

Q. 面接など対面での選考を受けた（左記活動実施者）



社数	2015年卒 2月中	2015年卒 1月中	2014年卒 2月中
1社	30.5%	42.1%	50.8%
2~4社	40.8%	36.6%	36.1%
5~9社	18.8%	5.5%	9.6%
10社以上	9.9%	15.8%	3.5%
平均	3.69	4.06	2.94
前回差	-0.37		
前年同月差	0.75		

1) -1 志望業種（卒業時点）

Ⅱ 学生の志向

卒業時点で就職活動中の学生の志望業種は、「まだ志望する業種が決まっていない」が最も高かった。前年同月よりも、増減幅が大きいものを見ると、増加は「医療・福祉」「専門店」、減少は「官公庁」「電機・電子・OA関連・精密機器」「鉄鋼・非鉄金属・金属」「半導体・電子・電気部品」「その他の電気機械器具製造業」「自動車・鉄道・航空機等製造・同部品製造」「その他の製造業」「電力・ガス・水道・エネルギー」「その他」であった。

Q. 卒業時点で働くことを志望していた業種（就職活動実施者／複数回答）

■ 2015年卒 卒業時点 ■ 2014年卒 卒業時点

順位		0%	10%	20%	30%	40%	2015年卒 卒業時点	2015年卒 2/1時点	2014年卒 卒業時点
1	まだ志望する業種が決まっていない						35.8%	36.6%	32.9%
2	情報サービス・調査業						14.3%	10.6%	16.0%
3	医療・福祉						12.8%	6.9%	4.3%
4	食品						10.6%	10.3%	7.7%
5	鉄道・道路旅客運送・海運・航空・その他の運輸業						10.1%	3.7%	5.6%
6	映像・音声・文字情報制作業						7.9%	4.5%	5.6%
7	銀行・信用金庫・信用組合・労働金庫						7.1%	0.7%	5.5%
8	旅館・ホテル・レジャー						6.8%	2.5%	3.6%
9	専門店						6.5%	3.7%	1.2%
9	インターネット付随サービス業						6.5%	3.1%	8.5%
11	商社						5.9%	4.1%	6.0%
12	百貨店・スーパー・コンビニエンスストア・DIY・生活協同組合						5.7%	4.7%	6.4%
13	建設・工事業						4.9%	3.2%	2.3%
13	通信						4.9%	5.5%	3.8%
15	官公庁						4.8%	3.7%	9.8%
16	印刷関連						4.6%	2.1%	5.9%
17	教育・学習支援						3.8%	7.1%	7.1%
18	家電・AV機器・ゲーム機器						3.5%	5.9%	5.0%
19	精密機械器具製造業						3.0%	1.4%	7.2%
19	生命保険・損害保険						3.0%	2.7%	2.2%
19	広告代理業						3.0%	5.4%	4.2%
22	機械・プラント・エンジニアリング						2.3%	-	6.0%
23	農林・水産・鉱業						1.9%	1.2%	0.9%
24	電機・電子・OA関連・精密機器						1.6%	2.7%	7.4%
25	各種団体						1.5%	-	5.8%
26	証券						1.1%	2.1%	-
26	放送業						1.1%	3.8%	2.1%
26	倉庫業						1.1%	-	5.4%
29	専門サービス業						0.9%	4.7%	2.4%
29	その他のサービス業						0.9%	1.1%	1.7%
31	繊維						-	2.1%	3.6%
31	化学						-	3.2%	1.5%
31	石油・ガラス・ゴム・紙・セラミック						-	-	3.3%
31	医薬品						-	3.5%	1.8%
31	化粧品						-	2.4%	1.5%
31	鉄鋼・非鉄金属・金属						-	2.6%	6.6%
31	半導体・電子・電気部品						-	1.4%	5.1%
31	その他の電気機械器具製造業						-	-	5.1%
31	自動車・鉄道・航空機等製造・同部品製造						-	-	7.2%
31	その他の製造業						-	-	6.3%
31	その他金融						-	-	-
31	不動産						-	2.8%	1.9%
31	道路貨物運送業						-	2.0%	3.0%
31	旅行業および運輸に付帯するサービス業						-	0.7%	1.8%
31	電力・ガス・水道・エネルギー						-	1.3%	5.5%
31	飲食店						-	0.7%	-
31	物品賃貸業						-	-	-
31	人材関連						-	0.7%	2.2%
-	その他						-	7.9%	7.0%

1) -2 志望業種【第1志望】（卒業時点）

Ⅱ 学生の志向

卒業時点で就職活動中の学生の第1志望業種は、「情報サービス・調査業」が最も高かった。前年同月よりも、増減幅が大きいものを見ると、増加は「医療・福祉」「鉄道・道路旅客運送・海運・航空・その他の運輸業」「建設・工事業」、減少は「その他」であった。

Q. 卒業時点で働くことを最も志望していた業種（就職活動実施・志望業種決定者／第1志望）

■ 2015年卒 卒業時点 ■ 2014年卒 卒業時点

順位		0%	10%	20%	30%	40%	2015年卒	2015年卒	2014年卒
							卒業時点	2/1時点	卒業時点
1	情報サービス・調査業						20.6%	9.7%	17.4%
2	医療・福祉						12.3%	8.8%	5.4%
3	鉄道・道路旅客運送・海運・航空・その他の運輸業						9.4%	1.1%	4.4%
4	建設・工事業						7.6%	2.1%	0.7%
4	官公庁						7.6%	4.8%	7.7%
6	印刷関連						4.7%	3.2%	1.4%
6	商社						4.7%	-	6.7%
6	生命保険・損害保険						4.7%	-	1.4%
6	広告代理業						4.7%	3.2%	-
10	教育・学習支援						4.3%	5.9%	8.7%
11	機械・プラント・エンジニアリング						3.5%	-	-
12	通信						2.9%	4.1%	2.2%
12	映像・音声・文字情報制作業						2.9%	3.2%	3.4%
14	専門店						2.5%	3.8%	1.8%
15	証券						1.7%	-	-
15	放送業						1.7%	6.0%	0.4%
15	倉庫業						1.7%	-	-
18	食品						1.4%	9.1%	2.7%
18	百貨店・スーパー・コンビニエンスストア・DIY・生活協同組合						1.4%	3.2%	4.1%
20	農林・水産・鉱業						-	-	-
20	繊維						-	3.2%	1.4%
20	化学						-	-	-
20	石油・ガラス・ゴム・紙・セラミック						-	-	2.2%
20	医薬品						-	2.2%	-
20	化粧品						-	1.8%	-
20	鉄鋼・非鉄金属・金属						-	-	2.2%
20	電機・電子・OA関連・精密機器						-	4.3%	1.3%
20	家電・AV機器・ゲーム機器						-	0.7%	-
20	半導体・電子・電気部品						-	-	0.4%
20	その他の電気機械器具製造業						-	-	-
20	自動車・鉄道・航空機等製造・同部品製造						-	-	2.7%
20	精密機械器具製造業						-	-	2.2%
20	その他の製造業						-	-	1.3%
20	銀行・信用金庫・信用組合・労働金庫						-	1.1%	4.5%
20	その他金融						-	-	-
20	インターネット付随サービス業						-	-	-
20	不動産						-	-	-
20	道路貨物運送業						-	2.1%	-
20	旅行業および運輸に付帯するサービス業						-	-	-
20	電力・ガス・水道・エネルギー						-	-	1.0%
20	飲食店						-	-	-
20	旅館・ホテル・レジャー						-	0.7%	-
20	物品賃貸業						-	-	-
20	人材関連						-	-	-
20	専門サービス業						-	5.3%	1.8%
20	その他のサービス業						-	1.8%	-
20	各種団体						-	-	2.5%
-	その他						-	8.6%	8.2%

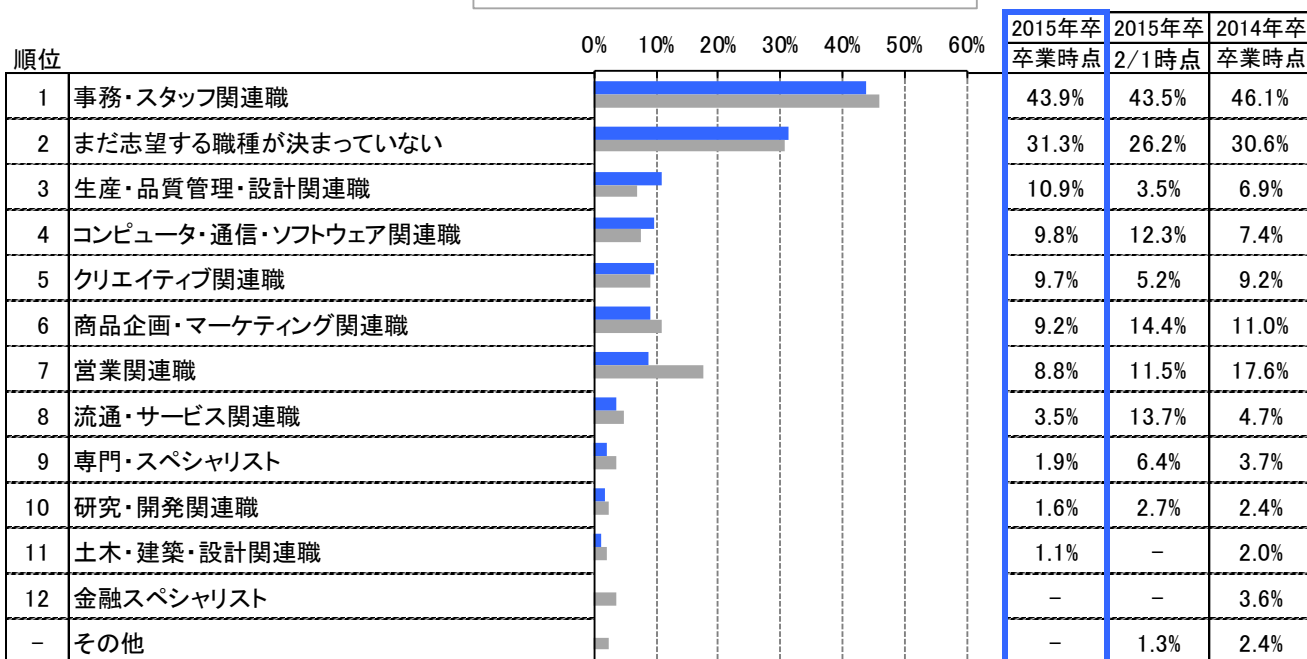
2) 志望職種（卒業時点）

Ⅱ 学生の志向

卒業時点で就職活動中の学生の志望職種は、「事務・スタッフ関連職」が最も高かった。前年同月よりも、増減幅が大きいものを見ると、増加は「生産・品質管理・設計関連職」、減少は「営業関連職」であった。

Q. 卒業時点で働くことを志望していた職種（就職活動実施者／複数回答）

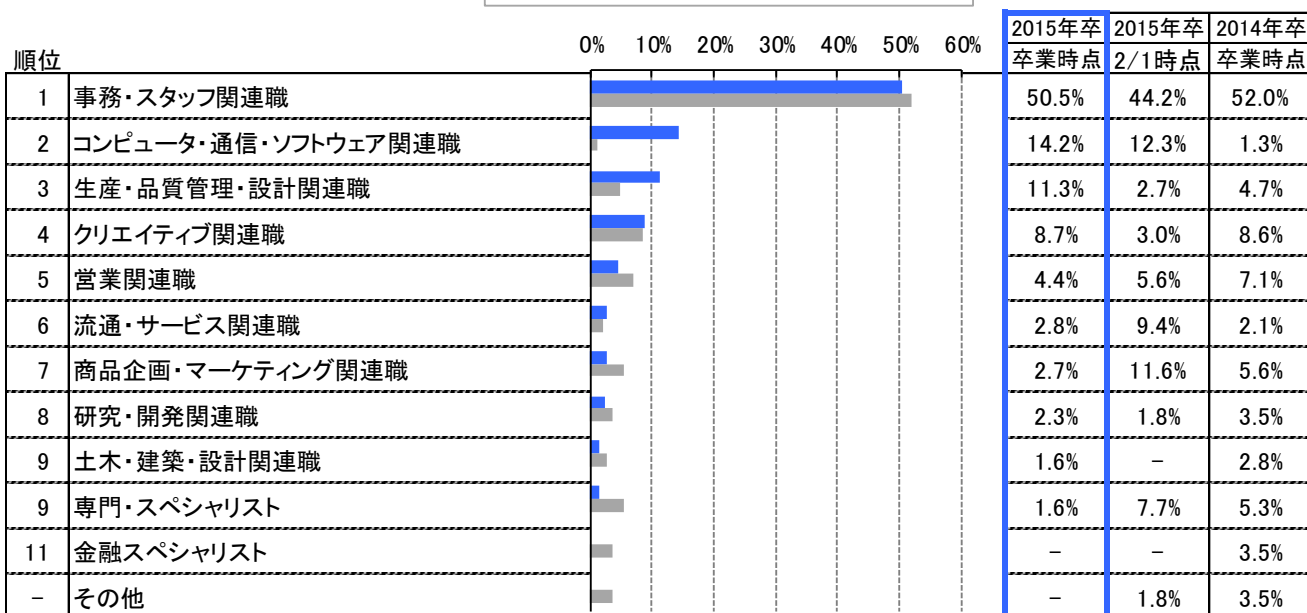
■ 2015年卒 卒業時点 ■ 2014年卒 卒業時点



卒業時点で就職活動中の学生の第1志望職種は、「事務・スタッフ関連職」が最も高かった。前年同月よりも、増加幅が大きいものを見ると、増加は「コンピュータ・通信・ソフトウェア関連職」「生産・品質管理・設計関連職」であった。

Q. 卒業時点で働くことを最も志望していた職種（就職活動実施・志望職種決定者／第1志望）

■ 2015年卒 卒業時点 ■ 2014年卒 卒業時点



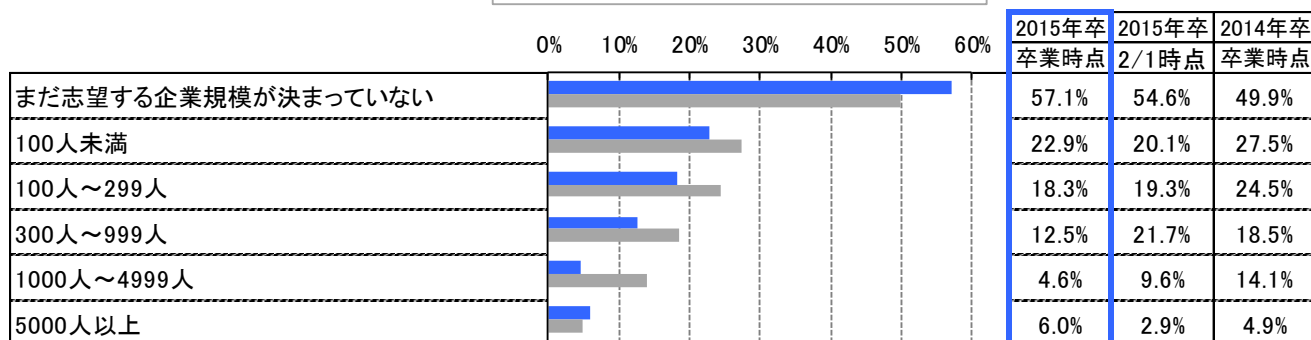
3) 志望する企業規模（卒業時点）

Ⅱ 学生の志向

卒業時点で就職活動中の学生の志望企業規模は、「まだ志望する企業規模が決まっていない」が最も高かった。前年同月よりも、増減幅が最も大きいものを見ると、増加は「まだ志望する企業規模が決まっていない」で、減少は「1000人～4999人」であった。

Q. 卒業時点で働くことを志望していた企業規模（就職活動実施者／複数回答）

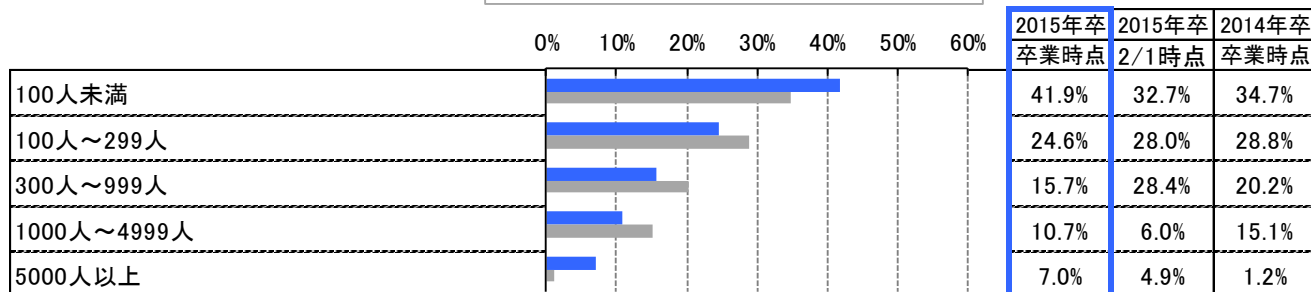
■ 2015年卒 卒業時点 ■ 2014年卒 卒業時点



卒業時点で就職活動中の学生の第1志望企業規模は、「100人未満」が最も高かった。前年同月よりも、増減幅が最も大きいものを見ると、増加は「100人未満」、減少は「300人～999人」であった。

Q. 卒業時点で働くことを最も志望していた企業規模（就職活動実施・志望企業規模決定者／第1志望）

■ 2015年卒 卒業時点 ■ 2014年卒 卒業時点



4) -1 希望する勤務地（卒業時点）

Ⅱ 学生の志向

卒業時点で就職活動中の学生の希望勤務地は、「大阪府」が最も高かった。
前年同月と比較すると、増減幅が大きいのは、増加は「大阪府」「愛媛」「京都府」「まだ希望する勤務地が決まっていない」、減少は「東京都」「神奈川県」「愛知県」であった。

Q. 卒業時点で働くことを希望していた勤務地（就職活動実施者／複数回答）

■ 2015年卒 卒業時点 ■ 2014年卒 卒業時点

順位		0% 10% 20% 30% 40% 50%			2015年卒	2015年卒	2014年卒
					卒業時点	2/1時点	卒業時点
1	大阪府	[Bar]			29.3%	25.3%	16.6%
2	東京都	[Bar]			26.7%	29.9%	37.4%
3	京都府	[Bar]			12.8%	10.8%	6.0%
4	まだ希望する勤務地が決まっていない	[Bar]			9.5%	3.2%	3.2%
4	勤務地に希望はない	[Bar]			9.5%	9.0%	9.1%
4	埼玉県	[Bar]			9.5%	13.3%	10.6%
7	神奈川県	[Bar]			9.4%	10.4%	18.3%
8	兵庫県	[Bar]			7.9%	6.7%	9.7%
9	愛媛県	[Bar]			7.6%	4.1%	-
10	愛知県	[Bar]			4.8%	4.0%	11.6%
11	宮城県	[Bar]			3.0%	2.1%	2.3%
11	山形県	[Bar]			3.0%	2.1%	1.5%
11	千葉県	[Bar]			3.0%	11.7%	7.4%
11	長野県	[Bar]			3.0%	5.4%	1.8%
11	三重県	[Bar]			3.0%	2.7%	4.2%
11	滋賀県	[Bar]			3.0%	4.1%	4.8%
17	静岡県	[Bar]			2.9%	1.3%	3.4%
18	岡山県	[Bar]			2.3%	2.6%	3.4%
19	奈良県	[Bar]			2.2%	3.2%	1.5%
20	北海道	[Bar]			1.9%	2.8%	1.5%
20	富山県	[Bar]			1.9%	-	-
20	石川県	[Bar]			1.9%	-	-
20	福井県	[Bar]			1.9%	-	-
20	福岡県	[Bar]			1.9%	2.6%	2.5%
20	長崎県	[Bar]			1.9%	1.3%	0.3%
26	熊本県	[Bar]			0.9%	1.3%	-
27	青森県	[Bar]			-	0.5%	-
27	岩手県	[Bar]			-	0.5%	2.7%
27	秋田県	[Bar]			-	-	-
27	福島県	[Bar]			-	-	1.5%
27	茨城県	[Bar]			-	2.1%	1.5%
27	栃木県	[Bar]			-	2.7%	3.5%
27	群馬県	[Bar]			-	2.1%	3.0%
27	新潟県	[Bar]			-	3.4%	0.6%
27	山梨県	[Bar]			-	1.3%	-
27	岐阜県	[Bar]			-	0.7%	4.9%
27	和歌山県	[Bar]			-	2.1%	0.9%
27	鳥取県	[Bar]			-	-	1.5%
27	島根県	[Bar]			-	-	-
27	広島県	[Bar]			-	1.3%	0.9%
27	山口県	[Bar]			-	-	-
27	徳島県	[Bar]			-	-	-
27	香川県	[Bar]			-	1.3%	1.4%
27	高知県	[Bar]			-	-	-
27	佐賀県	[Bar]			-	-	-
27	大分県	[Bar]			-	-	-
27	宮崎県	[Bar]			-	-	0.9%
27	鹿児島県	[Bar]			-	-	-
27	沖縄県	[Bar]			-	-	-
27	海外	[Bar]			-	-	1.5%

4) -2 希望する勤務地【第1希望】（卒業時点）

Ⅱ 学生の志向

卒業時点で就職活動中の学生の第1希望勤務地は、「大阪府」が最も高かった。

前年同月と比較すると、増減幅が大きいのは、増加は「大阪府」「京都府」「愛媛県」、減少は「東京都」であった。

Q.卒業時点で働くことを最も希望していた勤務地（就職活動実施・希望勤務地決定者／第1希望）

■ 2015年卒 卒業時点 ■ 2014年卒 卒業時点

順位		0%	10%	20%	30%	40%	50%	2015年卒 卒業時点	2015年卒 2/1時点	2014年卒 卒業時点
1	大阪府							20.5%	21.6%	14.9%
2	東京都							19.0%	24.2%	24.7%
3	京都府							7.4%	5.7%	-
4	神奈川県							6.0%	5.4%	8.4%
5	埼玉県							5.7%	3.6%	6.1%
5	愛媛県							5.7%	4.7%	-
7	愛知県							4.6%	3.5%	9.3%
8	宮城県							3.7%	2.3%	1.7%
8	長野県							3.7%	3.8%	2.0%
8	三重県							3.7%	2.3%	2.1%
8	兵庫県							3.7%	1.5%	5.2%
12	静岡県							3.6%	1.5%	2.2%
13	岡山県							2.8%	3.0%	3.9%
14	北海道							2.3%	3.2%	1.7%
14	福岡県							2.3%	1.5%	2.8%
14	長崎県							2.3%	1.5%	0.4%
17	石川県							1.1%	-	-
17	熊本県							1.1%	1.5%	-
19	奈良県							0.8%	-	0.3%
20	青森県							-	-	-
20	岩手県							-	0.6%	1.4%
20	秋田県							-	-	-
20	山形県							-	-	1.7%
20	福島県							-	-	-
20	茨城県							-	-	-
20	栃木県							-	0.8%	2.3%
20	群馬県							-	2.3%	-
20	千葉県							-	1.6%	0.8%
20	新潟県							-	1.5%	0.7%
20	富山県							-	-	-
20	福井県							-	-	-
20	山梨県							-	-	-
20	岐阜県							-	0.8%	1.8%
20	滋賀県							-	-	1.7%
20	和歌山県							-	-	-
20	鳥取県							-	-	-
20	島根県							-	-	-
20	広島県							-	-	-
20	山口県							-	-	-
20	徳島県							-	-	-
20	香川県							-	1.5%	1.0%
20	高知県							-	-	-
20	佐賀県							-	-	-
20	大分県							-	-	-
20	宮崎県							-	-	1.0%
20	鹿児島県							-	-	-
20	沖縄県							-	-	-
20	海外							-	-	1.7%

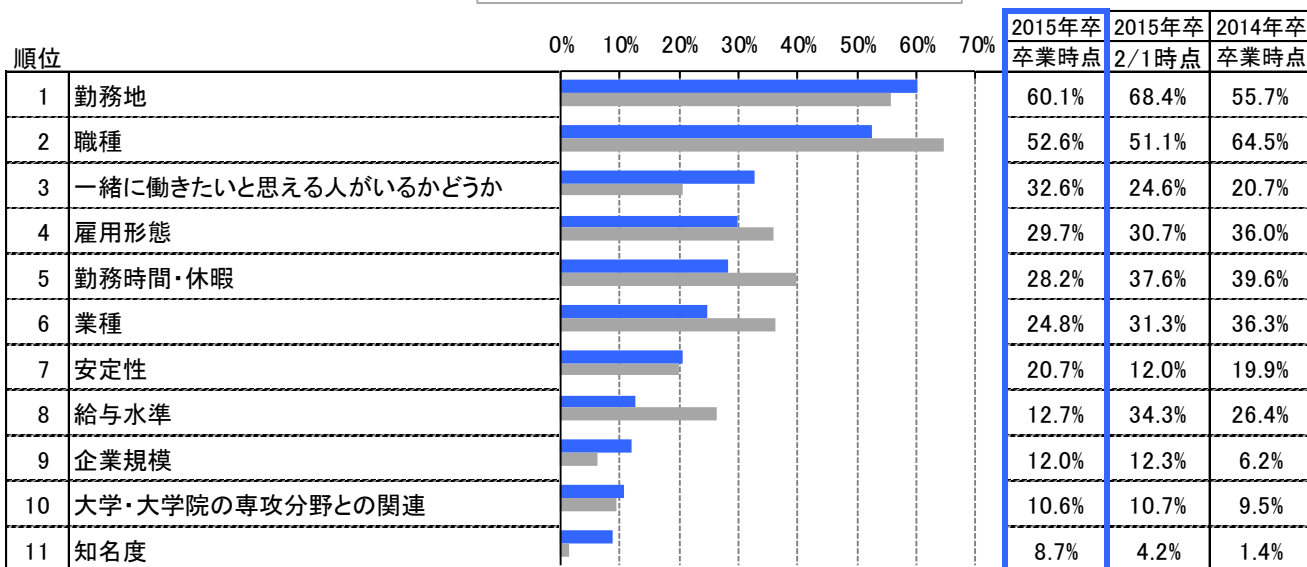
5) 志望企業等を選ぶときに重視した条件（卒業時点）

II 学生の志向

卒業時点で就職活動中の学生の、志望企業等を選ぶときに重視した条件は、「勤務地」「職種」が高かった。前年同月と比較すると、増減幅があまり変わらないのは、「安定性」「大学・大学院の専攻分野との関連」であった。

Q. 卒業時点で、志望企業等を選ぶときに重視した条件（就職活動実施者／複数回答）

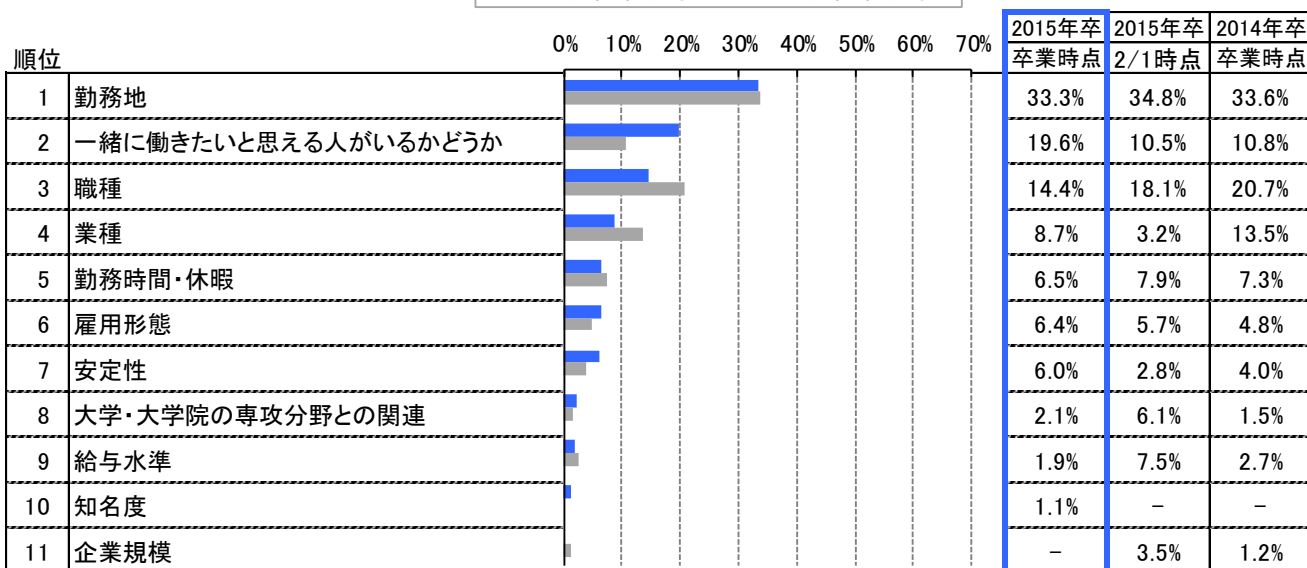
■ 2015年卒 卒業時点 ■ 2014年卒 卒業時点



卒業時点で就職活動中の学生の、志望企業等を選ぶときに最も重視した条件は、「勤務地」が最も高かった。前年同月と比較すると、増減幅が大きいのは、増加は「一緒に働きたいと思える人がいるかどうか」、減少は「職種」であった。

Q. 卒業時点で、志望企業等を選ぶときに最も重視した条件（就職活動実施者／最も重視）

■ 2015年卒 卒業時点 ■ 2014年卒 卒業時点



6) 就職先を選んだときに重視した条件（卒業時点）

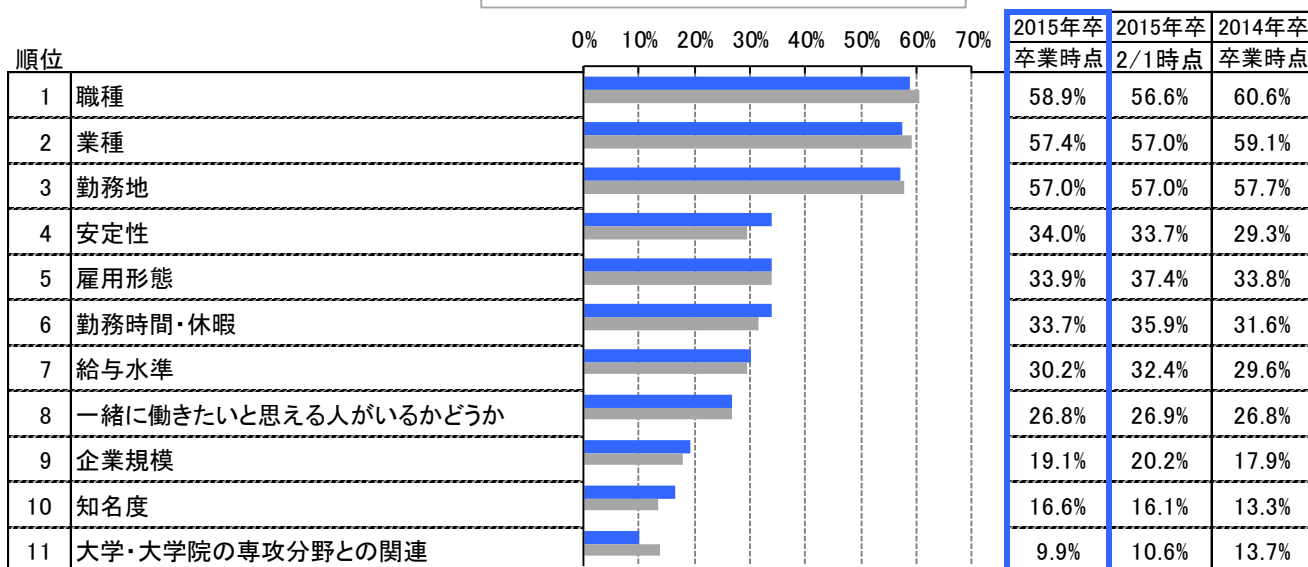
Ⅱ 学生の志向

卒業時点で就職先が確定している学生において、就職先を選んだときに重視した条件は、「職種」「業種」「勤務地」が高かった。

前年同月と比較すると、多少の増減は見られるものの、比較的増減が見られたのは、増加は「安定性」、減少は「大学・大学院の専攻分野との関連」であった。

Q. 就職先を選んだときに重視した条件（就職先確定者／複数回答）

■ 2015年卒 卒業時点 ■ 2014年卒 卒業時点

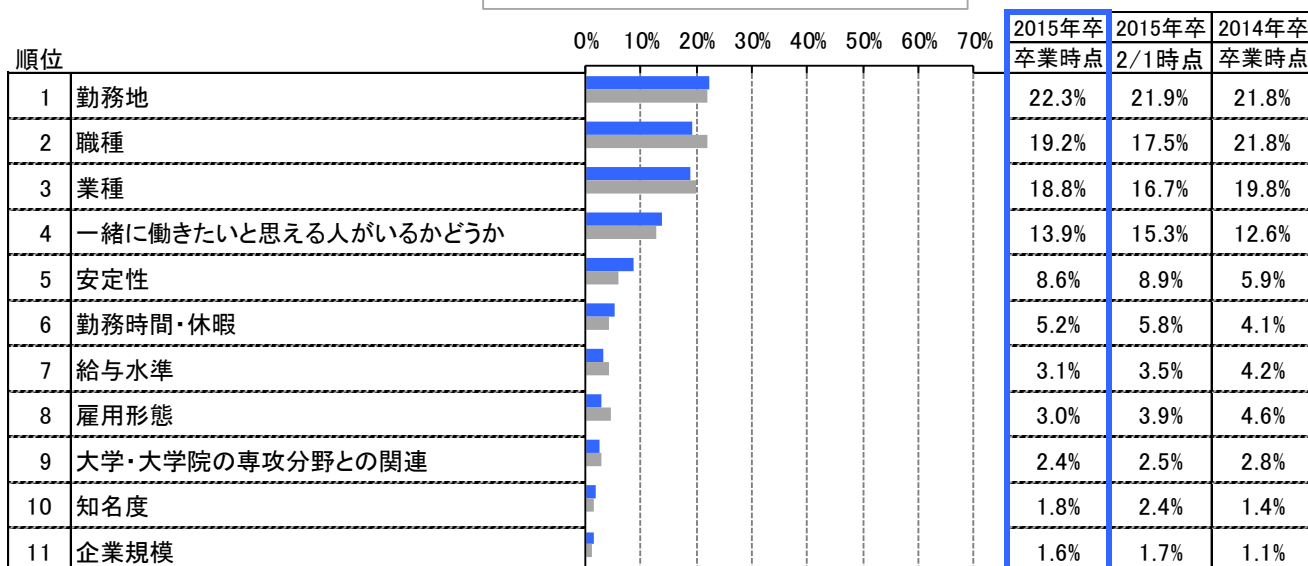


卒業時点で就職先が確定している学生において、就職先を選んだときに最も重視した条件は、「勤務地」が最も高かった。

前年同月と比較すると、多少の増減は見られるものの、ほぼ同水準であった。

Q. 就職先を選んだときに最も重視した条件（就職先確定者／最も重視）

■ 2015年卒 卒業時点 ■ 2014年卒 卒業時点



卒業後の進路や就職活動などについて感じていること、考えていること -1

Ⅲ 学生の声

コメント	学校種別	文理	地域
しっかりと就職活動に取り組んだおかげで、よい企業に巡り合うことができた。あの時頑張った良かったと思う。	大学	理系	北海道・東北
勤務地も決まり、引っ越しも決まり、徐々に様々な手続きが進み、実感が湧いてきた。緊張感とともに、学生生活を振り返り後悔や充足を感じている。	大学	文系	北海道・東北
やってみないとわからない。まずは探ってくれた会社に、利益を出せる一人前の人材となるよう努力するが、その後のキャリアパスについては柔軟に考えたい。	大学	文系	北海道・東北
もっと早くからしっかりと準備をしていれば、もっと自信を持って就職活動に臨めたのではないかと、という反省はあります。最終的には内定をいただけたので良かったとは思いますが、今回経験し、学んだことは決して忘れず、将来活かしていきたいです。	大学	文系	北海道・東北
引っ越しの準備も行っており「いよいよ」という気持ちであるが、同時にちゃんと仕事ができるのか不安も大きい。	大学	理系	北海道・東北
社会人で、週5～6日で働かなくてはならないので嫌気が差す。大学生活で完全に昼夜逆転してしまい、朝起きれなさそうで不安。しかし、自分で使えるお金が大幅に増えるので、金銭面では嬉しい。	大学	文系	北海道・東北
就職活動はやはり大変で、苦勞したこともあったが、最終的には自分の満足できるところに内定を頂けてよかった。4月から実際に働くと、大変なことも多いと思うが、全力で頑張っていきたい。	大学	文系	北海道・東北
就職や仕事をするに対して、楽しみやワクワクしている気持ちがある一方で、不安に感じている部分もまだ多々ある。	大学	理系	北海道・東北
当初志望していたところではないので、不安は沢山あるが、内定をいただけたのは縁だと思うので、感謝しながら頑張りたい。	大学	文系	北海道・東北
いよいよ就職の準備が整い、不安と期待の毎日です。	大学	理系	関東
長くつらい就職活動でしたが、進路が決まってみると、全力を尽くして臨んだことで悔いのない就職先に巡り会えたと思うので、本当に結果的には満足しています。	大学	文系	関東
働きはじめて、仕事内容をしっかり覚えられるかが不安。	大学	文系	関東
就活がゴールではない、とつくづく実感している。会社に関係なく、自分自身がどう生きるか、生きたいのかを考えなくてはならない。	大学	文系	関東
仕事に対する不安はもちろんあるけれど、これから頑張っていこうと思っているし、ずっとお世話になる会社だから、貢献できるようになりたいと思う。大学生から社会人への一番大きな変化は朝の起床時間だと思うので、そこが一番心配。	大学	文系	関東
早く活躍できるように努力したい。	大学	文系	関東
配属先がどこになるのかドキドキワクワクしている。とにかく、最初に配属された部署で専門性を身につけたい。	大学	文系	関東
就職先での人間関係などに不安がある。また、社会に出ることへの不安もある。	大学	理系	関東
いくつか内定も貰っていたので、自分の選んだ企業に間違いはないかと不安になる。しかし、社会の一員として働くことができるのを楽しみに感じている。	大学	文系	関東
不安も多くあるのですが、内定先の企業で月に1回あった研修に参加し、内定者と交流することでとても仲良くなり、働くのが楽しみです。同時に研修を通して自分の課題も多く見えてきたので、努力していきたいと思っています。	大学	文系	関東
就活自体は先があまり見えず、無我夢中だったが、終わってみるとかなり成長できた実感があるのでよかった。今後どうなるかさっぱりわからないが、がむしゃらにがんばろうと思う。	大学	文系	関東
入社前のアルバイトで社内の雰囲気さがすごく良くて、この会社で就活を終わらせてよかったと思えた。	大学	文系	関東
今まで学んできた分野と違う分野に行くので、本当についていけるか心配だが、この仕事・会社を選んだのは自分だから最後まで頑張る。	大学	文系	中部
大満足の就職活動とはいきませんでしたが、内定をいただけたことをありがたく思い、まずは一所懸命働いていきたいと考えています。そのうえで、力をつけ自分の思う未来に進んでいきたいです。	大学	文系	中部
今後、どんなキャリアを形成しようか、ワクワクしている。	大学	理系	中部
今までの友達と休日が合わなくなったり、勤務地が離れたりして、会う機会が減ってしまうのは寂しいと思っている。	大学	文系	中部
早く社会人の一員として、周りの人に認めていただけるように努力していきたい。	大学	文系	中部
当初志望してなかった職種なので不安です。	大学	文系	中部

一部抜粋。文章は原則として、原文そのまま掲載しています。（明らかな誤字・脱字のみ修正）

卒業後の進路や就職活動などについて感じていること、考えていること -2

Ⅲ 学生の声

コメント	学校種別	文理	地域
不安と期待が入り混じっている。社会人としての自覚を持ち、努力していきたい。	大学	理系	近畿
不安もあるけど、新しい世界に飛び込むことにワクワクしています。	大学	文系	近畿
卒業までに無事に就職先が決まって、大変ホッとしている。	大学	文系	近畿
いよいよ4月が近づき、入社する実感が湧いてきた。まだ新社会人になる心構えが十分にできていないが、少しずつ準備を重ねて、入社当日に備えたいと思う。	大学	文系	近畿
残り3月の日数も少なく、就職する前にしておきたいことに追われている日々です。内定先での環境が未知なこともあり不安が大きいです、やるしかないので、頑張っていきます。	大学	理系	近畿
入社前研修も始まったので、気を引き締めて頑張りたいと思います。	大学	文系	近畿
働くことについては何も思わないが、本当にやけになりかけていたとき、面接で本音を語って、その結果内々定をいただいた会社なので、そういった上司のもとで働くのは嬉しいことだし、拾ってもらったことにとても恩を感じているので、恩返しのためにもしっかりやっていきたいと思う。	大学	文系	近畿
社会に出る不安が大きい。きちんと自分が任されたお仕事をこなすことができるのか、成長できるのか、周囲とうまく関係を築いていけるのか、などさまざまな不安を抱えている。	大学	文系	中国・四国
卒業後は、民間企業への就職が決まっているので、まずはそこで働くということに慣れなくてはならないと思っています。また、いつまでも学生気分ではいられないなとも思っています。仕事に関して勤務地や業務など不安はたくさんありますが、今はとりあえずやってみようという気持ちです。	大学	理系	中国・四国
不安はあるが、自分が希望する職業に就けて楽しみな気持ちの方が大きい。	大学	文系	九州
内定をとる前は厳しい会社だと聞いていたが、実際に会社の人と話すときゆるい感じで、うわさはうわさだなと思った。	大学	文系	九州
その会社に定着できるかという心配はある。	大学	文系	九州
あと2週間程で社会人としての新生活が始まると思うと、良い緊張感がわいてきます。学生時代の気持ちから切り替えて、会社や社会のために働くという自覚を持って、責任感のある社会人になりたいと思います。	大学	文系	九州
4月から働き始めることに不安もありますが、夢だった仕事なので全力で頑張りたいと思っています。	大学	文系	九州
転勤の多さに耐えられるか心配。	大学	文系	九州
大学で勉強してきたこととは全く違う業種になったので、新たな勉強を頑張りたい。	大学	理系	九州
社会人としてのマナーなど学ぶことが多く大変だと思うが、目標に向かって頑張りたいです。	大学	理系	九州
しっかり仕事ができるか、人間関係を構築できるか不安である。	大学院	文系	北海道・東北
大学時代にもっと多くの職種を体験することができていたら、自分の就職活動がもっと楽になっていたと思う。将来の事を考えて決めねばならないので、なかなか選択に悩んだ。今の選択に胸を張っていこうと思う。	大学院	理系	北海道・東北
今まで社会人になるのがすごく楽しみだったが、直前になって不安な気持ちも出てきた。	大学院	理系	関東
学生時代にしかできないことも沢山あったような気がする。逆に社会人でしかできないこともある筈なので、勉強しておきたい。	大学院	理系	関東
入社日が目の前に迫っており、いよいよ「社会に出る」ことを強く意識するようになっていく。従って、緊張感がかつてないほどに高まっている。本音では、もう少しリラックスしたいが、どうしても緊張してしまう。	大学院	理系	関東
早く入社をしてスキルを学び、そのスキルを活かしてキャリアをアップさせて行きたい(転職や起業も視野に入れて)と考えている。	大学院	文系	関東
就職活動中は必死になりすぎていて、うまくいなくて泣いたことも何度もありましたが、終えてみると思ったよりもさっぱりとした気分、就職活動はすでにいい思い出です。	大学院	理系	関東
企業の発展に貢献できる人材になれるよう、精一杯努力していきたい。	大学院	理系	近畿
就職活動は難航したが、最終的に最もよいと思える会社に巡り会うことができ、非常に満足している。内定は早さや数ではないという実体験をした。しかし、就職活動中に悩んだことや苦しんで考えたことも生かし、社会人として頑張っていきたい。	大学院	理系	近畿
これから社会に踏み出すという実感が薄く、社会人がどういうものか分からないことも多いため、自分が社会人としてちゃんとやっていけるかどうか不安である。	大学院	理系	九州

一部抜粋。文章は原則として、原文そのまま掲載しています。(明らかな誤字・脱字のみ修正)